



生産終了商品

モーションディテクタ



形AMD-DDシリーズ



推奨代替商品

形K3NRシリーズ 形K3NPシリーズ

2001年3月末生産終了

推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

- ・ ANDモードの代替は形K3NRシリーズになります。
- ・ ORモードで設定時間が21ms以上でご使用の時の代替推奨商品は形K3NPシリーズになります。

詳細は3ページを参照ください。

生産終了商品との相違点

| 形式 | 本体の色 | 外形寸法 | 配線接続 | 取付寸法 | 定格性能 | 動作特性 | 操作方法 |
|-----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 形K3NRシリーズ | | × | × | × | | | × |
| 形K3NPシリーズ | | × | × | × | | | × |

: 完全互換
 : ほとんど変更ありません / 相似性の高い変更
 × : 変更大
 : 該当する仕様がありません

外形寸法/取付寸法

| 生産終了商品 形AMD-DDシリーズ | 推奨代替商品 形K3NR-NB1C-C1 形K3NP-NB1C-C1 |
|---|---|
| <p>外形寸法</p> | <p>外形寸法</p> |
| <p>取付寸法</p> <p>ソケット式でDINレール取り付け可能です。</p> <p>(TOP VIEW)</p> | <p>取付寸法</p> <p>パネル取り付けとなります。 DINレール取り付けはできません。</p> |

代替形式一覧

| 生産終了商品 | | 推奨代替商品 | |
|-----------|-----|-----------------|---------|
| 形式 | モード | 形式 | 標準価格(円) |
| 形AMD-DDL1 | AND | 形K3NR-NB1C-C1 | 47,500 |
| | OR | 形K3NP-NB1C-C1 * | |
| 形AMD-DDL2 | AND | 形K3NR-NB1C-C1 | |
| | OR | 形K3NP-NB1C-C1 | |
| 形AMD-DDU1 | AND | 形K3NR-NB1C-C1 | |
| | OR | 形K3NP-NB1C-C1 * | |
| 形AMD-DDU2 | AND | 形K3NR-NB1C-C1 | |
| | OR | 形K3NP-NB1C-C1 | |

* ORモードで設定時間が21msに満たない条件ではご使用できません。

異なる特性比較

| 項目 | 形式 | 生産終了商品 | 推奨代替商品 | |
|-----------|------|--|---|---|
| | | 形AMD-DDシリーズ | 形K3NR-NB1C-C1 | 形K3NP-NB1C-C1 |
| 消費電力 | | AC 100/110VまたはAC 200/220V 約4VA | AC 100-240v 約15VA | |
| 入力電圧 | | H : 5 ~ 14V、L : 0 ~ 2V | H : 4.5 ~ 30V、L : - 30 ~ 2V | |
| 入力インピーダンス | | 6k 以上 | 10k | |
| 検出範囲 | 回転数 | 0.6 ~ 6000 min ⁻¹ (1パルス / 1回転にて) | 0 ~ 3000000 min ⁻¹ (1パルス / 1回転にて) | —— |
| | 設定時間 | (1) 0.001 ~ 9.999s (2) 1 ~ 9999s | —— | 内部回復時間の関係上、 設定時間は21ms以上の 使用となります。 |

ソケット・保持金具・付属品

| 生産終了商品 | 推奨代替商品 |
|------------------|---------------------|
| 形AMD-DDシリーズ | 形K3NRシリーズ、形K3NPシリーズ |
| 接続ソケット 形8PFA(付属) | ソケット不要 |

推奨代替商品をご使用いただいた場合の注意点の詳細

ANDモードの代替は形K3NRシリーズになります。

- ・DINレール取付ソケット式ではなくパネル取付式となります。
- ・設定はパルス間隔時間から回転数設定となります。
- ・回転低下あるいは回転上昇検出は形K3NRの比較出力LあるいはHを使用します。
- ・入力表示灯がありません。回転数表示で確認します。
- ・形K3NRのファンクションF4誤差を使用します。
ただし、この場合は回転数の誤差設定となりますので、基本的に設定値は 0min^{-1} 付近となります。
- ・出力復帰方式は自動復帰のみで手動復帰機能はありません。(外部で保持回路が必要です)

ORモードで設定時間が21ms以上でご使用時の代替は形K3NPシリーズになります。

- ・DINレール取付ソケット式ではなくパネル取付式となります。
- ・回転低下あるいは回転上昇検出は形K3NPの比較出力LあるいはHを使用します。
- ・形K3NPのファンクションF3時間差を使用します。
ただし、この場合は入力AのONから入力BのONまでの時間です。
- ・入力表示灯がありません。時間差表示で確認します。
- ・入力Aと入力Bとで起動時間差がある場合は、起動補償タイマがありませんので、回転が安定するまでHOLD入力をONしておけば誤検出が防げます。
- ・設定時間が21msに満たない条件でご使用時は検出ができません。
- ・出力復帰方式は自動復帰のみで手動復帰機能はありません。(外部で保持回路が必要です)